

# あひさま

# 第18回通常総代会

【日時】 6月11日(日)14時～16時

【場所】ヨーププラザ浦和 大会議室

男性 81歳、女性 74歳、平均寿命は、2021年75歳が目標です。

満75歳以上の人々に自らの生死を決定できる制度のある社会を描いた「PLAN 75」（早川千絵監督）といふ映画が話題になりまし

ません、年金が物価高をカバーしない水準に押し下げられたり、医療介護分野でも給付抑制の為に利用料のアップが進んだり、制度を

高齢者への給付の抑制と子育て支援策の拡充がセットです。子育て支援の必要性は論を待たない処ですが、

と元気になれるように、その活躍の場を協同の力でつくる為に設立された存在です。高齢者版の労働者協同組合として構想されました。健康寿命

とで、今や多くの人が働く一つの産業分野です。

周りにあります。「仕事おこし」という新たな高齢協運動に踏み出して行きましょう。

と一緒に考え、必要な仕事をおこし、よりよい社会をめざす。これが私たちの事業であり運動です。介護事業から見える地域の暮らしは勿論、様々な地域課題が私たちの

初  
夏  
月

生活協同組合・さいたま高齢協

〒359-1103 所沢市向陽町 2001-3

T<sub>EL</sub> : 04-2941-2111

fax : 04-2941-2099

<https://www.saitama-senior-coop.com/>

1号議案 2022年度 活動のまとめ

2号議案 2022年度 決算と剰余金処分

3号議案 2023年度 活動方針と予算

## 4号議案 役員報酬

## 今日の社会と 高齢協の役割

プクラスの寿命は、戦争がなく食文化が豊かで、医療環境が整う日本だから実現

持続させる為には致し方なし、  
と、社会全体の諦め観のよう  
なものを感じます。

が延び、元気に暮らす高齢者は確実に増えています。高齢者の存在が社会に必要とされ

米イエール大学に在籍す

できた数字です。世界に誇

確かに、寝つきりや認知症

れる姿を実際に示すこと

第一号議案 2021年度

## 活動のまとめ

### I 経営改革の到達点と評価

#### (1) 2年連続で黒字達成

2年連続で黒字を確保することができました。介護事業は対人サービスであり、コロナ禍の中での活動で、各介護現場では感染予防のための様々な苦労がありましたが、黒字を達成できることは高く評価できると思います。経営の安定は事業活動に不可欠です。その核心は事業に取組む職員が安心して働くことだと思います。他の事業者と比べて、事業運営のやり方や労働条件で劣る点も多々あるかもしれません。しかし、全ては経営につながることなので、働く職員が情報に接し、経営の意思決定過程に参加することが必要だと考えています。コロナ禍でヘルパー会議などを対面で行う機会が少なく、①團結力のある組織集団

づくりや②ケアの向上に向けた研修会等の取組は必ずしも十分ではなかった1年です。

いという事態が生まれました。ヘルパーの増員が進まないことが原因で、将来に向かって経営上のリスクになっています。

求人活動には様々な工夫も行っていますが、未だ十分な成果が見られません。ヘルパー等の紹介制度や新規入

いという事態が生まれました。ヘルパーの増員が進まないことが原因で、将来に向かって経営上のリスクになっています。

会員登録の利用者の組合員

題を議論し「夏季特別手当」  
「冬季一時金」「訪問介護の報酬改定」などを着実に進め、

会計処理方針や本部事務局との関係なども様々話し合つてきました。これが組織運営に

対する信頼と安心して働くことができる職場の基本を作つては議論に参加する人の幅を広げることや、コミュニケーションの質を上げることが課題です。

(2) 岩槻で研修会を実施

所沢と岩槻で活動する職員の交流を兼ねて、岩槻事業所で研修会を実施し、岩槻のマ

ネジメントを学ぶ機会を共有しました。

（3）あちの新たな事業構想

2年前に休止したあちの組みにすることが課題です。

（4）あちの新たな事業構想

2年前に休止したあちの組みにすることが課題です。

（5）あちの新たな事業構想

2年前に休止したあちの組みにすることが課題です。

（6）あちの新たな事業構想

2年前に休止したあちの組みにこれが課題です。

（7）あちの新たな事業構想

2年前に休止したあちの組みにこれが課題です。

（8）あちの新たな事業構想

2年前に休止したあちの組みにこれが課題です。

ます。求人活動には様々な工夫も行っていますが、未だ十分な成果が見られません。ヘルパー等の紹介制度や新規入

いという事態が生まれました。ヘルパーの増員が進まないことが原因で、将来に向かって経営上のリスクになっています。

会員登録の利用者の組合員

（1）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（2）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（3）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（4）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（5）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（6）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（7）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（8）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（9）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（10）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（11）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（12）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（13）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（14）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（15）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（16）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（17）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（18）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（19）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（20）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（21）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（22）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（23）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（24）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（25）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（26）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（27）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（28）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（29）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（30）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（31）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（32）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（33）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（34）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（35）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（36）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（37）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（38）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（39）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（40）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（41）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（42）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（43）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（44）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（45）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（46）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（47）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（48）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（49）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（50）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（51）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（52）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（53）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（54）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（55）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（56）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（57）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（58）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（59）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（60）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（61）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（62）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（63）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（64）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（65）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（66）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（67）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（68）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（69）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（70）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（71）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（72）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（73）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（74）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（75）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（76）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（77）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（78）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（79）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（80）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（81）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（82）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（83）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（84）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（85）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（86）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（87）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（88）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（89）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（90）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（91）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（92）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（93）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（94）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（95）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（96）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（97）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（98）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（99）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（100）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（101）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（102）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（103）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（104）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（105）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（106）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（107）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（108）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（109）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（110）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（111）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（112）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（113）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（114）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（115）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（116）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（117）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（118）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（119）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（120）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（121）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（122）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（123）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（124）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（125）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（126）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（127）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（128）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（129）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（130）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（131）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（132）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（133）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（134）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（135）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（136）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（137）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（138）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（139）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（140）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（141）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（142）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（143）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（144）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（145）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（146）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（147）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（148）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（149）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（150）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（151）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（152）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（153）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（154）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（155）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（156）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（157）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（158）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（159）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（160）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（161）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（162）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（163）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（164）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（165）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（166）組合員拡大・出資増資の強化の取組

（167）組合員拡大・出資増



### III 組合員活動

#### (1) 三郷・吉川地域

が求められています。

■ 楽しいシニアライフをめざす早稲田連絡会結成

2022年5月に三郷市早稲田地域で高齢者支援をする6団体で「楽しいシニアライフをめざす早稲田連絡会」を結成しました。さいたま高齢協は事務局を担いました。映画上映会2回(8月、12月)、講演会1回(2月)を三郷市文化会館会議室で開催しました。各イベントには約70名前後の参加があり大変好評でした。



#### 改装などの資金が必要なことから、大和証券福祉財団ボランティア助成金に応募

したところ、採用となり30万円の助成金を受けました。空き家活用プロジェクトのメンバーで改装工事を行い2023年度より活動できるよう準備をしてきました。

#### (2) 所沢地域

■ 映画会「中村哲医師・荒野に希望の灯をともす」

所沢地域福祉事業所の周

「空き家を地域福祉のために使ってください」と地域の方の申し出がありました。

■ 空き家活用プロジェクト



辺の方を対象に向陽町会の

協力を得て、映画会が開催されました。参加者は約30

名。映画終了後には3つのグループに分かれ交流会が持たれました。「医師・中村哲先生の活動には大変感動しました」「少しは知っていたが、映画で詳しく知ることができてよかったです」「これから先どのように生きていくかのヒントを得た」

などの感想が寄せられ大変好評でした。今回、久しぶりに元気な高齢者が集まってのイベントが開催され、これが本来の高齢協らしい活動と感じられました。

#### 改装などの資金が必要なことから、大和証券福祉財団ボランティア助成金に応募

したところ、採用となり30万円の助成金を受けました。

空き家活用プロジェクトの

メンバーで改装工事を行い

2023年度より活動でき

るよう準備をしてきました。

#### ■ 映画会「中村哲医師・荒野に希望の灯をともす」

所沢地域福祉事業所の周

■ ポール de ウォークを開催

一般社団法人ポール de ウォーク推進協議会「都市農業研究会」が主催する「ポール de ウォーク首都圏小さな旅」が所沢で開催されました。生活クラブ生

協やワーカーズコーパスの方々と一緒に取組み、当日は秋晴れに恵まれ、江戸時代に行われた新田開発の足跡をただどりながら、所沢三富地域に広がる広大は畠地の中を抜け、富士山の姿を遠くに眺めながらの歩行

は、とても気持ちの良いものでした。神明社・多門院では色づいた紅葉を見る 것도でき、参加者全員で記念撮影を行いました。

ボール de ウォークは、2本のポールをもって歩くスポーツで北欧初のノルディックウォーキングを改めたものです。歩きながら上半身を動かすることでカロリー消費量が増え、体のバランスも整える効果があります。

#### ■ 地域サロン

コロナの中で状況を見なが

ら、月2回開催をし、おしゃべ

りを楽しみました。「このサロンに来るのが楽しみ」と大変好評です。

#### (3) 北本・桶川地域

支部の設立をめざして、立ち上げ準備会で、4月に映画鑑賞会「中村哲医師の働くということ」47名参

加、10月に福島復興支援ツアーワークshop「私たちの生き方シンポジウム」41名参加など地域の諸団体と連携し取り組みました。

農地開発説明を聞く参加者



#### IV 組織の状況

略

第2号議案 2022年度

## 決算報告・剩余金処分

22年度 部門別収支	まあち			ふれあい 岩槻	事業部門 合計	本部 経費	合計
	ヘルパース テーション	ケアプラン	デイ サービス				
22年度	福祉事業収入	41,286	18,226	0	34,143	93,654	93,654
	原価	35,060	15,970	3,178	28,885	83,093	6,171 89,264
	事業剰余	6,226	2,256	▲ 3,178	5,257	10,561	4,389
21年度	福祉事業収入	48,890	16,695	▲ 1,194	30,776	95,167	0 95,167
	原価	36,864	16,588	3,160	26,915	83,526	5,781 89,307
	事業剰余	12,026	107	▲ 4,354	3,861	11,641	5,860

I 収支状況(単位:千円)  
 休止になっているデイサービスを除き、3部門で黒字となり、本部経費を含めて剰余

を残すことができた。

勘定科目	22/3	23/3	差	勘定科目	22/3	23/3	差
【現金預金】	13,180	16,035	2,854	【流動負債】	8,093	5,858	▲ 2,235
まあち未収金	7,122	6,475	▲ 647	【固定負債】	14,542	11,998	▲ 2,544
デイまあち未収	0	0	0	【負債の部】	22,635	17,304	▲ 5,330
ケアプラン未収金	3,116	2,641	▲ 475				0
岩槻未収金	5,069	5,851	782				0
【売上債権】	15,528	14,967	▲ 561	出資金	12,397	12,337	▲ 60
【その他流動資産】	419	311	▲ 108	【資本金】	12,397	12,337	▲ 60
【流動資産】	29,127	31,313	2,186	法定利益準備金	1,262	2,012	750
【有形固定資産】	13,143	10,258	▲ 2,884	繰越利益	▲ 6,263	6,519	12,782
【無形固定資産】	50	50	0	当期純利益	13,532	4,230	▲ 9,302
【投資その他の資産】	1,243	1,332	89	【利益剰余金】	7,269	10,749	3,480
【固定資産】	14,435	11,640	▲ 2,795	【純資産の部】	20,928	25,098	4,170
【資産の部】	43,563	42,954	▲ 609	【負債・純資産の部】	43,563	42,954	▲ 609

## 損益計算書

## &lt;事業損益の部&gt;

福祉事業収入	93,654,409
福祉事業費用	83,093,884
福祉剰余金	10,560,525

事業経費(本部)	6,171,154
事業剰余金	4,389,371

## &lt;事業外損益の部&gt;

事業外収入	255,775
事業外支出	355,437
経常剰余	4,289,709

## 特別損益の部

特別損益	249,999
税引前当期純利益	4,539,708
法人税等	310,000
当期剰余金	4,229,708

## 剰余金処分

## I 当期未処分剰余金

1 当期純利益金額	4,229,708
2 前期繰越剰余金	6,518,967

## II 剰余金処分額

1 利益準備金	450,000
2 教育事業繰越金	225,000

6,518,967円を2022年度に繰越します

## 原価率を見ると、訪問介護

## II 財務状況(単位:千円)

動資産が増加。一方で、流動負

職員会議を通じて、毎月数字を確認してきた成果の一つかと思われる。全体の事業収入は前年度と比較して若干下がっているが、ケアプランと岩槻は增收増益となつた。

部門のまあちと岩槻は、原価が85%以内に収まっており訪問という事業形態で見ると非常に高い経営パフォーマンスを示している。また、ケアプランも90%以内であり居宅介護支援という業態では十分な経営成績だったと評価できる。

安心して経営の維持ができる水準である。事業高がやや下がつた為に、各事業所の末収金は減っている。しかし、現預金が増加したこと、流動比率は53.5%と期首と比較して強化されている。流動比率は53.5%だった。しかし、財務体质は非常にわずかだが減という結果だつた。だから、財務体质は総資本は増加するが、総資本はわずかだが減という結果だつた。しかし、財務体质は非常に重要な資金繰りという点で、

返却が進み、現預金が増加しているのだから事業を営む際には、一層安定したことになる。純資産の部では、本期の経営を反映して利益剰余金が増加している。





■ ふれあい岩槻 ■

2022年は事業所全員が  
大いに力を發揮できた一年と  
なりました。

全員で取組んでいるべより  
良いサービスでは着実に結果  
となつて利用者の笑顔につな  
がっています。ヘルパー全員  
での、互いに支えあいながら多  
くのケースに対応して参りま  
■ 管理者 今井直美 ■

■ ふれあい岩槻 ■

2022年は事業所全員が  
大いに力を發揮できた一年と  
なりました。

全員で取組んでいるべより  
良いサービスでは着実に結果  
となつて利用者の笑顔につな  
がっています。ヘルパー全員  
での、互いに支えあいながら多  
くのケースに対応して参りま  
す。介護業界の人手不足は深刻でケアマネジャーも例外ではありません。ケアプランの一  
番の課題は次を担う人材確保で、今年度も力を注いで行  
きます。

■ ふれあい岩槻 ■

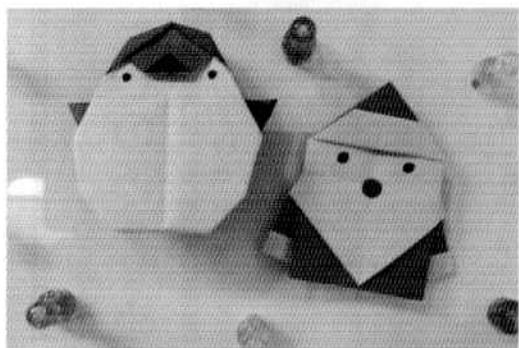
2022年は事業所全員が  
大いに力を發揮できた一年と  
なりました。

全員で取組んでいるべより  
良いサービスでは着実に結果  
となつて利用者の笑顔につな  
がっています。ヘルパー全員  
での、互いに支えあいながら多  
くのケースに対応して参りま  
す。介護業界の人手不足は深刻でケアマネジャーも例外ではありません。ケアプランの一  
番の課題は次を担う人材確保で、今年度も力を注いで行  
きます。

■ ふれあい岩槻 ■

2022年は事業所全員が  
大いに力を發揮できた一年と  
なりました。

全員で取組んでいるべより  
良いサービスでは着実に結果  
となつて利用者の笑顔につな  
がっています。ヘルパー全員  
での、互いに支えあいながら多  
くのケースに対応して参りま  
す。介護業界の人手不足は深刻でケアマネジャーも例外ではありません。ケアプランの一  
番の課題は次を担う人材確保で、今年度も力を注いで行  
きます。



折り紙でかわいくさきたマグネット

ふれあい岩槻

一番の課題は次を担う人材確保で、今年度も力を注いで行きます。

みのケアプラン費用カット等が検討され厳しい改正を控えた一年になります。改正の動向を見据えつつ「継続可能な体制づくり」を進めていきます。介護業界の人手不足は深刻でケアマネジャーも例外ではありません。ケアプランの

した。コロナ渦の一年を大きな事故もなく終えられた事、皆の頑張りに感謝してます。事業収入は昨年実績を大きく超え34,143千円と予算もクリアできました。利用者数も延べ100名。沢山の出会いがありました。

いる方はますます増えているにも関わらず、人材不足は大変厳しい状況です。

組んでいければと思つております。

【2023年度】

事業所目標として△情報の  
共有と確かなサービスの実践  
△を掲げます。

スマスカードのお届けの  
り組みも2年目を迎える  
者の多くが楽しみに待つて  
いてください、カードを飾  
つてくださる方や事務所へ  
お礼の電話を下さる方もい  
らつしました。

益々厳しくなるであろう  
状況にも、笑顔を忘れず希  
望をもって対応できる事業  
所運営にヘルパー全員で取

一ノとの出会いを大切に  
毎回の訪問サービスを実  
施。その人らしく生活でき  
るようヘ目配り・気配り・  
配り／＼を心がけ対応してい  
す。

認知症やターミナル、精神疾患など難易度の高いケースも増えています。一人ひとりの出会い、を大切に、

現場での△気づき△は大変

理事・管理者 大畠真理

23年度 予算	ま あ ち			ふれあい 岩 機	事業部門 合 計	(単位:千円)	
	ヘルパー ステーション	ケアプラン	デイ サービス			本 部	全 体
福祉関連事業	40,700,000	14,400,000	0	34,200,000	89,300,000		89,300,000
事業原価	35,976,712	14,018,523	3,037,839	29,072,208	82,105,282	6,740,579	88,845,861
【営業損益】	4,723,288	381,477	▲3,037,839	5,127,792	7,194,718		454,139

介護事業の経営環境は非常に厳しい中にはありますが、黒字の予算を組むことができました。デイ部門の赤字解消と、各事業部門の人材の充実が将来へ向けた差し迫った課題になっています。

毎年お盆の時季になるとついで何度も観直した作品になります。ざっくりとあらすじを書きます。

風間杜夫が演じる脚本家原田は28年前に交通事故で両親を亡くしている。幼くて親を亡くし、愛情を受けていた記憶もおぼろげな寂しい子どもだったが現在は一人前の有名な脚本家になり、名前も世間に知られるようになつた。しかし夫婦仲が悪く家庭崩壊して離婚して一人で生活している。

仕事帰りに独居の家にはまづすぐ帰らず、幼少時代に生きていた浅草を訪れて何気なく寄席小屋に立ち寄る。客入りが悪い寄席小屋の前方の席にいる中年男性が嘶かに野次を飛ばしている。何故

毎年お盆の時季になるとついで何度も観直した作品になります。ざっくりとあらすじを書きます。

風間杜夫が演じる脚本家原田は28年前に交通事故で両親を亡くしている。幼くて親を亡くし、愛情を受けていた記憶もおぼろげな寂しい子どもだったが現在は一人前の有名な脚本家になり、名前も世間に知られるようになつた。しかし夫婦仲が悪く家庭崩壊して離婚して一人で生活している。

アパートに着き、言われるままに部屋に入るとなんと自分より若くそして28年前に亡くなつたはずの綺麗な母親が笑顔で迎えてくれたのであった。

この映画「異人たちとの夏」の異人とは死別した両親のこ

1988年  
日本映画

## 「異人たちとの夏」

原作／山田太一 監督／大林宣彦

### 平山清一（上尾・理恵）

映画上映サークルをつくりませんか?  
わたしのおすすめ映画

とであり、幼子を残して死んでしまった父と母が幽霊になつて心身的に悩んでいる息子に会いに現世に帰ってきたのだ。

これまで親がないで苦労してきたことを父母は詫び、立派な社会人になったことを喜びそして褒める。懐かしい両親から温かい言葉を掛けられ円満な時間を過ごす原田。

原田は両親を食事に誘い、浅草の有名なすき焼き料理店『今半』に行く。湯気越に会話をする親子、親からの無償の愛情を感じる原田。しかし唐突に悲しい報告を受ける。

父から「実はもう時間がない、行かなくてはならぬ」と言われる。「行かないで」と泣きながら父母に訴える原田。しかし目の前の父母は次第に霞み始め視界から消えてしまう。

るアパートへ赴く。子供心に戻った原田は父とキャッチボールをしたり、母と花火を楽しむ。心豊かな夏の日を過ごすのであつた。父からは当たり前のように名前を呼ばれ、お父さんお母さんと呼ぶ日常会話。

「あなたは自慢の息子だ」と言われる。「行かないで」と叱咤激励を受け、母からは



## 異人たちとの夏

後妻と幻想—浅草の迷宮に棲む異人たちのひと夏の物語

大林宣彦監督作品  
原作・脚本・片岡鶴太郎  
脚本・平山清一  
音楽・久美子  
美術監修・高橋和也  
撮影・山田太一 製作・木川森一



单なるおとぎ話ではなく現代人の孤独な現実と幻想が交差していく日本人の死生観が良く描かれている映画である。「今半」でのシーンは日本映画史上非常に有名で涙を誘う。

生者と死者が再会するお盆にびつたりの映画。ホラ要素の伏線があるがそのシーンは無視したい。

最後に原田(風間杜夫)の父は片岡鶴太郎、母は秋吉久美子が演じている。二人とも、抜群な演技で魅力的である。浅草の街並みを楽しみ、親子愛やノスタルジーな気持ちに浸つてもらえるおすすめする映画です。もういないあの人に会いたくなります。